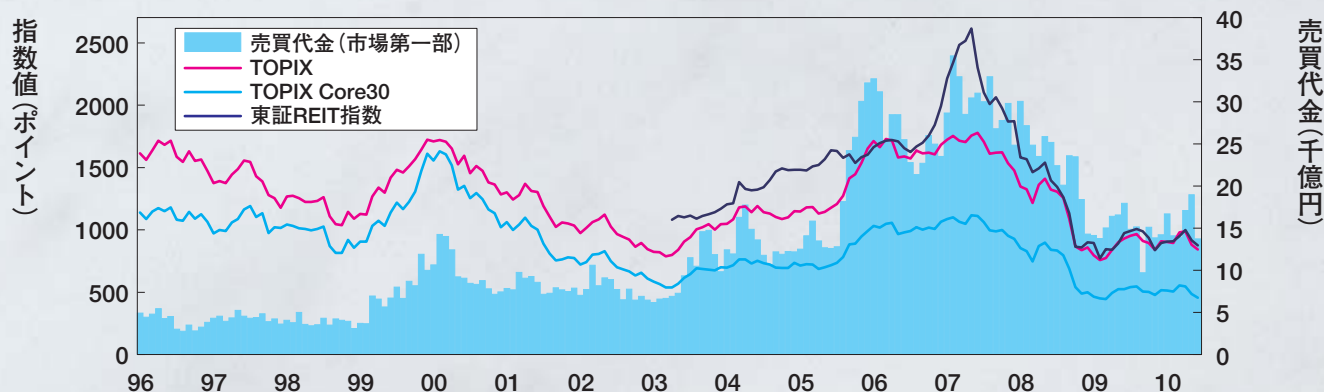


# TSE Derivatives Market Highlights

2010年 1月1日～2010年 6月30日

## 市場の概況

### ■ 現物株式市場の価格・売買代金（一日平均）の推移



### ■ 長期国債先物の価格・長期金利の推移



※データ:QUICK,日本相互証券

## 騰落記録(2010年1月～6月)

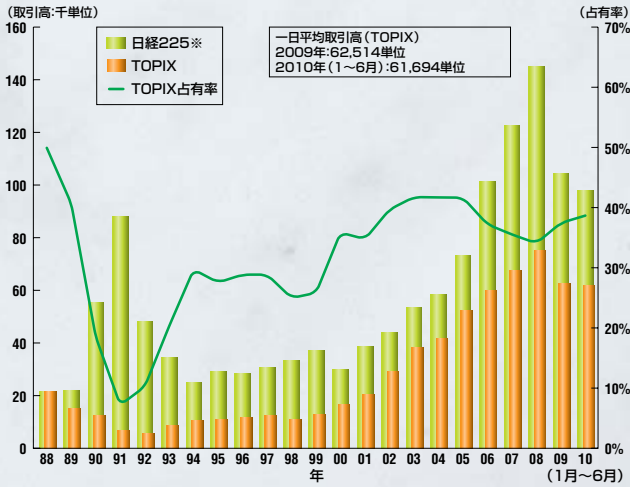
### TOPIX先物

	前日比	価格 (日付)	背景等
↑ 上昇	1 +23.5 (+2.7%)	893.5 (10.06.03)	米景気回復期待
	2 +20.0 (+2.3%)	904.5 (10.02.17)	ギリシャ財政不安の後退
	3 +19.5 (+2.2%)	894.5 (10.06.16)	欧州の信用不安一服
	4 +19.0 (+2.1%)	908.5 (10.02.22)	米金融引き締め懸念の緩和
	4 +19.0 (+2.1%)	903.5 (10.06.21)	中国人民元相場の弾力化
↓ 下落	1 -36.0 (-4.0%)	857.0 (10.06.07)	ユーロ安に伴う円高進行
	2 -29.0 (-3.0%)	954.0 (10.05.06)	ギリシャ財政問題の再燃
	3 -23.5 (-2.6%)	874.5 (10.05.21)	欧州信用不安の拡大
	4 -21.5 (-2.2%)	976.0 (10.04.28)	欧米株の下落及び円高
	5 -20.5 (-2.2%)	894.5 (10.01.29)	世界景気先行懸念
5 -20.5 (-2.3%)	889.5 (10.02.05)	急激な円高進行	
5 -20.5 (-2.3%)	857.5 (10.05.25)	景気減速懸念	

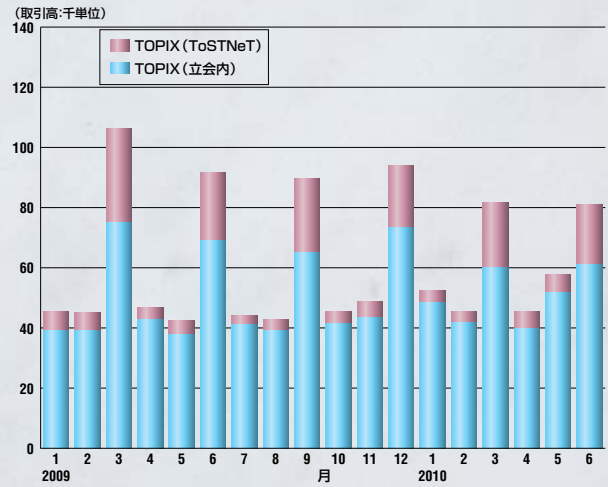
### 長期国債先物

	前日比	価格 (日付)	背景等
↑ 上昇	1 +0.47	138.69 (10.04.01)	米国景気回復の不透明感
	2 +0.38	141.47 (10.06.29)	円高に伴う日本株の下落
	3 +0.37	138.60 (10.04.13)	米国債の上昇
	4 +0.36	139.29 (10.04.19)	SECのGS社訴訟による株安
	5 +0.35	139.75 (10.04.28)	欧州金融不安に伴う株安
↓ 下落	5 +0.35	140.60 (10.05.25)	欧州金融不安の再燃
	5 +0.35	141.00 (10.06.07)	欧米での株安・債券高
	1 -0.37	139.33 (10.01.04)	円安と米国債の大幅下落
	2 -0.36	140.46 (10.05.27)	米国債安と日本株の上昇
	3 -0.35	138.56 (10.03.25)	米国債安と2年国債入札不調
4 -0.30	138.85 (10.03.12)	米国株の上昇	
5 -0.29	138.55 (10.03.18)	日銀の追加経済対策報道	

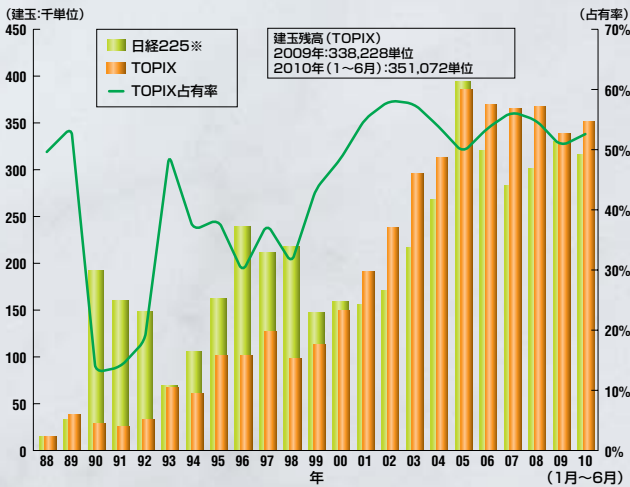
## TOPIX先物取引高(一日平均・年別)



## TOPIX先物取引高(一日平均・月別)



## TOPIX先物建玉残高

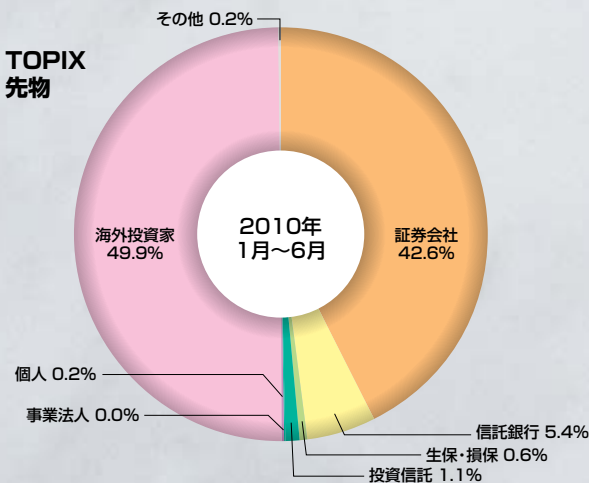


## 世界の株価指数先物取引高(2010年1月~6月)

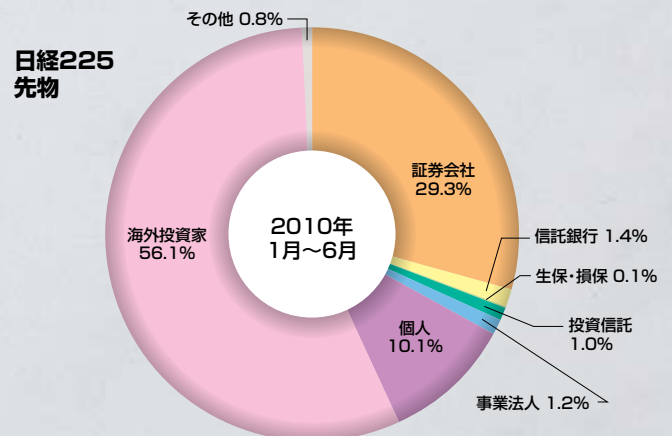
商品	取引所	取引高
E-mini S&P 500 先物	CME	299,603,623
S&P500 先物	CME	4,129,610
E-mini Nasdaq 100先物	CME	41,997,576
Russell 2000 Mini 先物	ICE	20,706,553
DJ Euro Stoxx 50 先物	Eurex	205,280,712
DAX先物	Eurex	22,254,064
FTSE 100先物	Euronext Liffe	20,758,636
CAC40先物	Euronext Liffe	23,231,175
KOSPI 200 先物	KRX	44,479,175
日経225先物	OSE	11,838,004
TOPIX先物	TSE	7,464,932

※出所:各取引所ホームページ

## 投資部門別取引状況(2010年1月~6月)



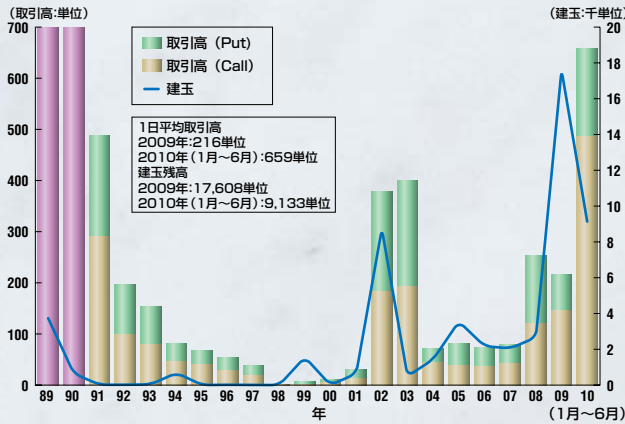
※TOPIX先物・TOPIX Core30先物取引の合計



※データ:大阪証券取引所ホームページ等

# 指数オプション・有価証券オプション

## TOPIXオプション取引高(一日平均)・建玉残高

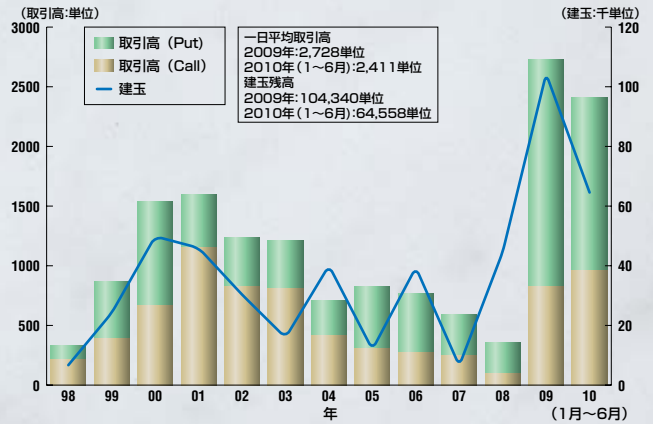


※1989年の取引高: プット58,842単位、コール39,231単位  
 ※1990年の取引高: プット788単位、コール1,092単位

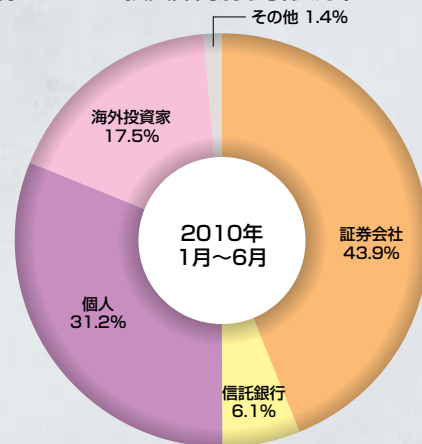
## 取引高上位銘柄 (2010年1月~6月)

順位	対象有価証券	取引高	比率
1	8604 野村ホールディングス	69,551	24%
2	8306 三菱UFJフィナンシャル・グループ	36,031	12%
3	8316 三井住友フィナンシャルグループ	24,160	8%
4	8308 りそなホールディングス	21,363	7%
5	8411 みずほフィナンシャルグループ	15,834	5%
6	6758 ソニー	9,581	3%
7	6773 パイオニア	9,250	3%
8	8035 東京エレクトロン	7,360	3%
9	6701 日本電気	7,329	3%
10	6501 日立製作所	6,841	2%

## 有価証券オプション取引高(一日平均)・建玉残高

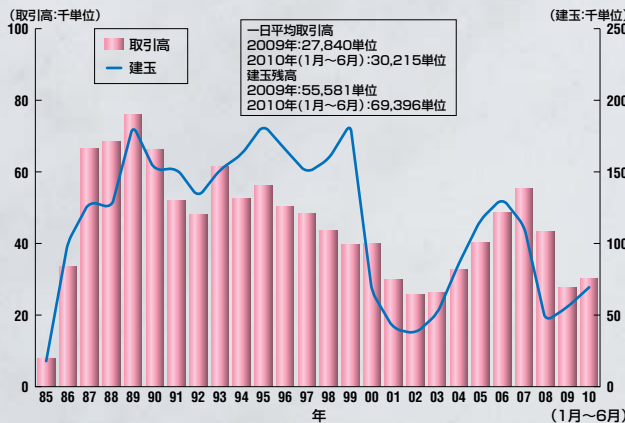


## 有価証券オプション投資部門別取引状況 (2010年1月~6月)



# 長期国債先物

## 取引高(一日平均)・建玉残高(年別)



## 取引高(一日平均)・建玉残高(月別)

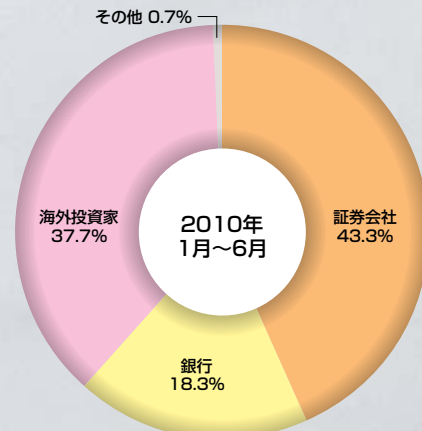


## 世界の金利先物取引高 (2010年1月~6月)

商品	取引所	取引高
T-Note (10年) 先物	CME	141,461,355
T-Note (5年) 先物	CME	65,283,435
T-Bond (30年) 先物	CME	40,102,111
ユーロドル (3か月) 先物	CME	268,701,142
EuroBund 先物	Eurex	117,724,085
EuroBobl先物	Eurex	70,475,005
EuroSchatz先物	Eurex	77,934,808
Euribor先物	Euronext Liffe	135,281,010
Sterling 先物	Euronext Liffe	64,578,955
ユーロ円3か月金利先物	TFX	4,952,054
長期国債先物	TSE	3,656,067

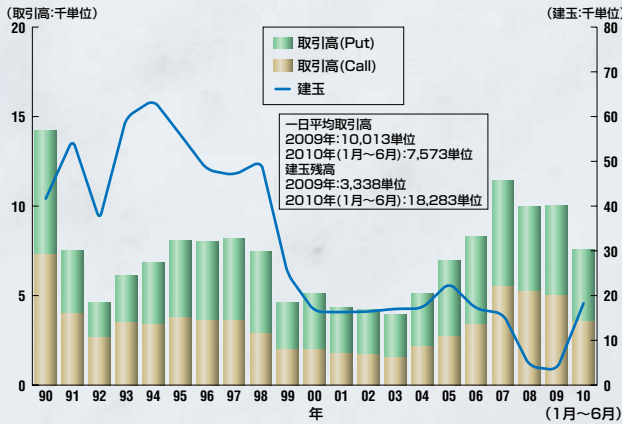
※データ:各取引所ホームページ

## 投資部門別取引状況 (2010年1月~6月)

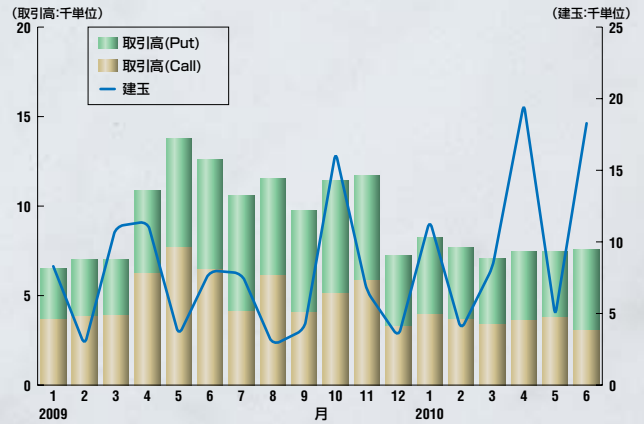


# 長期国債先物オプション

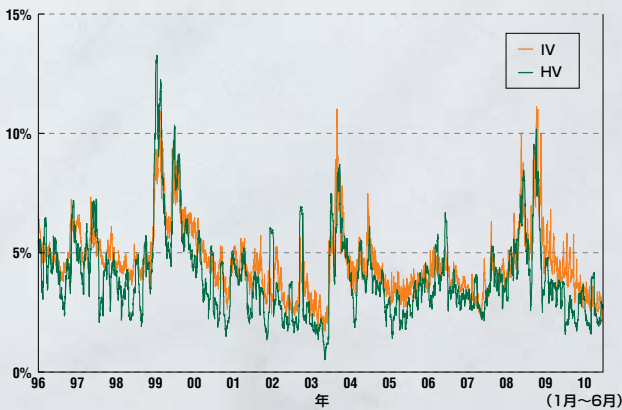
## 取引高（一日平均）・建玉残高（年別）



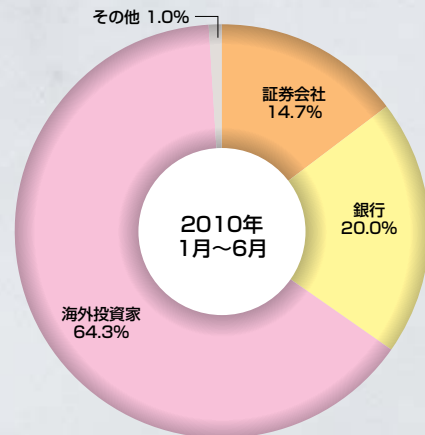
## 取引高（一日平均）・建玉残高（月別）



## HV・IVの推移



## 投資部門別取引状況（2010年1月～6月）



## 主要商品の取引データ（2010年1月～6月）

（単位、億円）

商品		取引高	前年同期比	取引代金	権利行使数量	建玉残高	
株式	先物	TOPIX先物	7,464,932	-3.5%	682,697	—	351,072
	ミニTOPIX先物	668,271	365.6%	6,203	—	5,066	
	TOPIX Core30先物	122,105	-34.2%	658	—	30,000	
	東証REIT指数先物	20,426	-17.3%	182	—	4,283	
	東証電気機器先物	0	—	0	—	0	
	東証銀行業先物	5,808	—	83	—	0	
	オプション	TOPIXオプション	79,759	315.8%	159	6,080	9,133
有価証券オプション	291,740	12.4%	32	31,436	64,558		
債券	先物	中期国債先物	0	—	0	—	0
	長期国債先物	3,656,067	13.7%	5,105,818	—	69,396	
	ミニ長期国債先物	0	-100.0%	0	—	0	
	オプション	長期国債先物オプション	916,389	-20.9%	1,623	55,443	18,283



## 制度概要

商品	取引時間(立会内)	取引時間(ToSTNeT)	呼値	乗数	限月の数	1単位あたりの証拠金額のベース (10年6月末現在)	ベンダーコード Bloomberg	Reuters
ミニTOPIX先物	9:00~11:00 12:30~15:10 16:30~19:00	8:20~16:00 16:30~19:10	立会:0.25 ToSTNeT:0.05	× 1,000	3	31.5千円	TMAI<index>CT	0#JTM:
TOPIX先物				× 10,000	5	315千円	TPX<index>CT	0#JTI:
TOPIX Core30先物			立会:0.5 ToSTNeT:0.1	× 1,000	3	17.5千円	TPCA<index>CT	0#JTC:
東証REIT指数先物			× 1,000	3	24千円	TREA<index>CT	0#JRT:	
東証電気機器先物			× 10,000	3	495千円	TKA<index>CT	0#JEL:	
東証銀行業先物			0.1	× 10,000	3	49千円	TZA<index>CT	0#JBK:
中期国債先物	9:00~11:00	8:20~15:10 15:30~18:20	0.01	× 1,000,000	3	120千円	JJA<CMDTY>CT	0#JMB:
長期国債先物	12:30~15:00		0.01	× 1,000,000	3	390千円	JBA<CMDTY>CT	0#JGB:
ミニ長期国債先物	15:30~18:00		0.005	× 100,000	3	39千円	MJBA<CMDTY>CT	0#JGM:

商品	取引時間(立会内)	取引時間(ToSTNeT)	呼値	乗数	限月の数	権利行使価格の最低数	ベンダーコード Bloomberg	Reuters
TOPIXオプション	9:00~11:00 12:30~15:10 16:30~19:00	8:20~16:00 16:30~19:10	立会:0.5 (価格が20以下の場合0.1) ToSTNeT:0.1	× 10,000	8	13本(ATM±6)	TPX<index>GMON	0#JTI*.T
有価証券オプション	9:00~11:00 12:30~15:10	8:20~16:00	原資産価格に応じて決定	×受渡単位数	4	5本(ATM±2)	銘柄コード <EQUITY>GMON	0#OPT*.T
長期国債先物 オプション	9:00~11:00 12:30~15:00 15:30~18:00	8:20~15:10 15:30~18:20	0.01	× 1,000,000	3~4	短期限月:19本(ATM±9) 四半期限月:11本(ATM±5)	JBA<CMDTY>GMON	0#JGB++

## 取引料(2010年6月30日現在)

商品	取引料		(参考) 清算手数料	
中期・長期国債先物取引	取引成立	1取引単位あたり95円	取引成立	1取引単位あたり49円
	国債先物オプション取引の権利行使・割当	権利行使及び権利行使割当により成立する国債先物取引の取引数量1単位につき1取引単位あたり82円	国債先物オプション取引の権利行使・割当	
	受渡決済	受渡決済数量1単位につき10円	受渡決済	
ミニ長期国債先物取引	取引成立	1取引単位あたり20円	取引成立	1取引単位あたり5円
			最終決済	最終決済数量1単位につき15円
国債先物オプション取引	取引成立	1取引単位あたり40円	取引成立	1取引単位あたり10円
			最終決済	10円×権利行使及び権利行使割当により成立する国債先物取引の取引数量
指数先物取引 (TOPIX先物取引、東証業種別株価指数先物取引)	取引成立	1取引単位あたり70円	取引成立	1取引単位あたり20円 (注1)
			最終決済	最終決済数量1単位につき57円 (注1)
ミニ指数先物取引 (ミニTOPIX先物取引、TOPIX Core30先物取引、東証REIT指数先物取引)	取引成立	1取引単位あたり7円	取引成立	1取引単位あたり2円
			最終決済	最終決済数量1単位につき6円
指数オプション取引	取引成立	1取引単位あたり40円	取引成立	1取引単位あたり10円
			最終決済	最終決済数量1単位につき10円
有価証券オプション取引	取引成立	1取引単位あたり40円	取引成立	1取引単位あたり10円
			最終決済(注2)	最終決済数量1単位につき10円

(注1) 清算手数料は、平成21年11月から平成22年9月までの間、通常取引については18円、最終決済については51円となります。

(注2) これに加えて、有価証券の清算手数料(権利行使及び権利行使割当により成立する有価証券の売買代金×0.000004)が発生します。

(注3) 清算手数料は、日本証券クリアリング機構(JSCC)の手数料に関する規則に基づき当取引所がまとめたものです。(平成22年6月現在)

(注4) 清算執行取引参加者に対してギブアップ手数料(ギブアップが成立した取引の取引単位の数量に5円を乗じた額)が課金されます。

## 主な出来事

日付	主な出来事・制度改正
2010/1	・TOPIX先物取引の取引手数料割引期間を、2010年9月末まで延長することを決定する。
2010/2	・コロケーションサービスを更に推進、強化するため、コロケーション推進室を設置する。
2010/3	・インタラクティブ・ブローカーズ証券株式会社を有価証券オプションのマーケットメイカーに指定する。 <マーケット・メイカー一覧> <a href="http://www.tse.or.jp/rules/marketmaker/index.html">http://www.tse.or.jp/rules/marketmaker/index.html</a>
2010/4	・先物取引をTdex+システム (LIFFE CONNECT®) へ移行することについて、検討を開始する。
2010/6	・2010年7月上場の配当指数先物取引のサポートメンバーとして、以下の3社を指定する。 -ドイツ証券株式会社 -野村証券株式会社 -BNPパリバ証券会社 ・TOPIXなど指数高速配信サービスを開始することを決定。
<b>今後の主な制度改正等</b>	
2010/7/26	・配当指数先物取引として新たに3商品を上場予定。 -日経平均・配当指数先物 -TOPIX配当指数先物 -TOPIX Core30配当指数先物
2010年秋	・NYSE LiffeにTOPIX先物を上場予定。

## 取引記録

	TOPIX先物				長期国債先物			
	平成22年(1月~6月)		市場開設来		平成22年(1月~6月)		市場開設来	
	(単位、ポイント)	(日付)	(単位、ポイント)	(日付)	(単位、円)	(日付)	(単位、円)	(日付)
1日最高取引高	467,328	(10/06/08)	559,027	(05/12/06)	94,905	(10/06/08)	211,110	(07/06/07)
1日最低取引高	23,436	(10/06/14)	0	(94/01/31)	14,018	(10/02/12)	510	(85/10/28)
最高建玉残高	432,091	(10/06/10)	615,314	(08/03/13)	89,237	(10/05/20)	310,415	(00/02/08)
最低建玉残高	321,857	(10/03/12)	11,183	(88/12/08)	54,050	(10/01/06)	14,585	(85/12/12)
最高値(主限月)	1,003.0	(10/04/12)	2,956.0	(89/12/18)	141.78	(10/06/30)	145.28	(03/06/11)
最安値(主限月)	835.5	(10/06/30)	687.0	(09/03/13)	137.94	(10/04/08)	87.08	(90/09/27)
ストップ高	該当なし				該当なし			
ストップ安	該当なし				該当なし			
緊急証拠金	(10/06/07)				(10/06/07)			
サーキットブレーカー	該当なし				該当なし			

\*対象は長国のみ (注)0の日及び半休日を除く

取引参加者数 総合取引参加者:105社/指数先物等取引参加者:1社/国債先物等取引参加者:44社/有価証券オプション取引参加者:0社(10年7月1日現在)  
マーケットメーカー数:国債証券先物オプション取引10社、指数オプション取引3社、有価証券オプション取引5社(10年7月1日現在)

### Bloomberg 東証専用ページコード:TSEJ <GO>

●取引カレンダー:<http://www.tse.or.jp/rules/derivacalendar/index.html>  
●日報:<http://www.tse.or.jp/market/data/daily/index.html>

●セミナーのご案内:<http://www.tse.or.jp/learning/seminar/index.html>  
●オプションシミュレーター:<http://www.tse.or.jp/rules/sim/index.html>

## 株式会社 東京証券取引所

### 派生商品部

〒103-8220 東京都中央区日本橋兜町2-1  
Tel:03-3665-1385 Fax:03-3661-9113  
tdex-biz@tse.or.jp

### ロンドン駐在員事務所

Tel:+44-(0)-20-7329-2155 Fax:+44-(0)-20-7236-0252  
tse@tseldn.co.uk

### 北京駐在員事務所

Tel:+86-10-8517-1128 Fax:+86-10-8517-1138  
tsebjrep@tsebjrep.com.cn

### ニューヨーク駐在員事務所

Tel:+1-212-363-2350 Fax:+1-212-363-2354  
contact@tsenyrep.com

### シンガポール駐在員事務所

Tel:+65-6438-5100 Fax:+65-6438-5800  
sintse@ntti.net.sg

©TSE2010

・本出版物に関する著作権は、株式会社東京証券取引所にあります。・本出版物の一部又は全部を無断で転用、複製することはできません。  
・本出版物は、当社の先物・オプション取引に関する制度の概要説明のみを目的として出版されるもので、先物・オプション取引の勧誘を目的としたものではありません。先物・オプション取引においては、株式相場、為替相場の変動等によって損失が生じるおそれがあり、差入れた証拠金の全部若しくは一部を失う、または、差入れた証拠金を超える損失を被ることがあります。また、相場変動等により証拠金額に不足が生じた場合には、追加差し入れが必要となります。お取引に際しては、あらかじめお取引先の金融商品取引業者等より交付される契約締結前交付書面等の書面の内容を十分にお読みいただき、商品の性質、取引の仕組み、リスクの存在、手数料等を十分に御理解いただいたうえで、御自身の判断と責任で取引を行っていただきますよう、お願い申し上げます。また、本出版物に含まれる記述などの使用に関し、株式会社東京証券取引所は一切責任を負いません。  
・本出版物に記載の事項に関し、将来予告なしに変更することがあります。

